

「岐阜県 SDGs 未来都市計画（第2期）素案」 に対する県民意見募集に寄せられたご意見と県の考え方

清流の国推進部SDGs推進課

意見募集期間：令和4年10月27日（木）～11月25日（金）

いただいた意見数：6件、4名

No.	ページ 番号	ご意見（概要）	ご意見に対する県の考え方
1	13 17	岐阜県は県土の8割を森林が占めていますので、地球温暖化対策としての二酸化炭素の吸収源も豊富だと思えます。 そのため、吸収源対策を進めていただきたいと思いますし、そのためにも林業従事者の確保・定着を進めていただきたいと思います。	<p>本計画には、環境面の取組みとして、森林の若返りや造林未済地の解消、森林吸収クレジット制度の普及促進等、本県の強みである森林資源を活かした「吸収源対策」のほか、将来の担い手確保も見据え、社会面の取組みとして、子どもたちに森や木に親しみ、学ぶ機会の提供する「木育の推進」を位置付けております。（素案P13、20）</p> <p>一方で、県産材の利用促進には、林業従事者の確保・定着が不可欠であることから、ご意見を踏まえ、経済面の取組みを以下のとおり修正し、林業分野での求職者と求人者の効果的なマッチングや相談対応に取り組んでまいります。また、この修正に伴い、KPIを下記のとおり修正します。</p> <p><b>（素案P15：下線部を修正）</b> 林業、木材産業の振興に向け、県産材の利用促進や、需要に合わせた柔軟かつ迅速に対応できる木材サプライチェーンの構築、及び林業の担い手の確保・育成・定着に取り組む。</p> <p><b>（素案P14、17：KPIを修正）</b> 経済面：新規林業就業者数 を社会面から移行 社会面：「ぎふ木遊館」入館者数 を追加</p>
2	12	「てまえどり」キャンペーンを実施した結果、食品ロス排出量が大きく減少したといった報道がありました。 計画素案では「家庭及び事業者への啓発キャンペーンの展開や」と記載されていますが、「家庭及び事業者への「てまえどり」等の啓発キャンペーンの展開や」と記載することで、一般の方に対してより身近な計画と感じられるのではないのでしょうか。	<p>ご意見を踏まえ、以下のとおり修正します。</p> <p><b>（素案P12：下線部を修正）</b> 食品廃棄物・食品ロスの削減に向け、家庭及び事業者に対して「てまえどり」や「食べきり」等の啓発キャンペーンの展開やSNS等を活用した周知を図るとともに・・・</p>
3	12	住宅への太陽光発電設備等の設置に対する支援や事業所への再生可能エネルギーを利用するための設備導入支援に取り組むとある。 太陽光パネルにも寿命があり将来、大量の太陽光パネル廃棄の時代が来ると懸念されていますが、その対策はありますか。	<p>太陽光発電設備の廃棄対策については、現在、「再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法（令和4年4月施行）」に基づき、原則、設置事業者に廃棄等費用の源泉徴収的な外部積立てが義務化されております。</p> <p>また、今後、国において、2030年代半ば以降に使用済太陽光パネルが大量に廃棄されることを見据え、リサイクルの促進・円滑化に向けた仕組みを検討する予定です。</p>
4	9	経済産業省がDX認定制度を進めています。県内で認定されている企業は数えるほどしかない。 デジタル技術を活用したビジネス変革を推進するためにも県内の認定企業を増やすことが必要と思うので、増やすための施策の検討をお願いします。	<p>デジタル技術を活用したビジネス変革に向けては、今年度に専門家派遣による支援制度を創設したところで、この制度を活用した企業がDX認定を受けるケースも出ております。</p> <p>本計画には、「DXを活用したビジネス変革の実現」として、前述した専門家派遣等による伴走型支援のほか、デジタル技術による生産性向上に向けた導入支援、デジタル人材の育成・確保支援等を位置付けており、引き続き、こうした取組みを進めていく中で、DX認定制度の周知を図り、認定企業の拡大を促してまいります。（素案P16）</p>

5	5	<p>DX、GXの略語については比較的新しいワードであるが説明がないため、計画中の初回登場時にはデジタル・トランスフォーメーション(DX)、グリーン・トランスフォーメーション(GX)と記載した方が良い。</p>	<p>ご意見を踏まえ、素案を以下のとおり修正します。</p> <p><b>(素案P5：下線部を修正)</b>  また、新型コロナウイルス感染症の拡大がもたらした貧困や格差などの課題や、アフター・コロナを見据えたデジタル・トランスフォーメーション(DX)、グリーン・トランスフォーメーション(GX)などの課題に取り組む必要がある。</p> <p><b>(素案P5：脚注に用語解説を追加)</b>  デジタル・トランスフォーメーション(DX)：デジタル技術を活用して従来の働き方、文化、組織の変革をけん引しながら、新たな業務モデルやサービスを生み出し、ネット(デジタル)とリアル(アナログ)の両面で、利用者体験の向上を図ること。</p> <p>グリーン・トランスフォーメーション(GX)：2050年カーボンニュートラルや、2030年の温室効果ガス排出削減目標の達成に向けた取組みを経済の成長の機会と捉え、排出削減と産業競争力の向上の実現に向けて、経済社会システム全体の変革を行うこと。</p>
6	-	<p>未来都市計画の中に健康福祉の観点が弱い。  特にこれからの未来は高齢者、障がいを持っている人達の対応は重要です。  具体策として「イス(ベンチ)が多く設置してある街」は福祉社会の質のバロメーターです。北欧がその良い例です。北欧に行くとイス・ベンチが目立ちます。世界に誇れる街、岐阜県は「イス・ベンチが多く設置してある街」こんな具体策が欲しい。  障がい者は「松明」です。私たち県民の進歩を照らす松明です。  県民の未来を灯す存在、というぐらいの未来都市計画が必要です。  「障がい者や高齢者に光を当てる！」のではなく、「障がい者や高齢者を光にする！」という発想が必要です。  ・障がい者や高齢者の生きがいを増やす事業を増やす。  ・雇用率を増やす。  ・教育を充実させる。  ・障がい者・高齢者のスポーツ・文化・芸術活動への更なる支援</p>	<p>「誰一人取り残されない」ことを原則とするSDGsにおいて、ご意見をいただいた観点は非常に重要であると考えております。本計画では、社会面として「誰もがともに活躍できる共創社会の実現」を柱に、障がい者や高齢者の就労支援等のほか、芸術文化やスポーツ等を通じた社会参加を促す取組みを新たに盛り込んだところです。(素案P18、19)</p> <p>本計画にない施策は、障がい者の自立支援と社会参加に必要な施策等を定めた「岐阜県障がい者総合支援プラン」、特別支援学校や小中学校、高等学校における障がいのある子どもへの支援体制などを定めた「新子どもかがやきプラン」、高齢者福祉に関する基本目標と、その実現に向けた施策を定めた「岐阜県高齢者安心計画」等に位置付けており、今後も引き続き、取り組んでまいります。</p>